

編 集 後 記

平成 26 年度の調査研究成果をとりまとめた「リバーフロント研究所報告」を皆様にお届けいたします。ここに掲載しているものは、当研究所における平成 26 年度の研究成果のうち、主要なものをとりまとめた研究論文ですが、当研究所の取り組み状況を幅広く情報発信するため、経過報告的な内容のものも概要としてまとめています。皆様のご参考になれば幸いです。

当研究所報告も、平成 2 年度発刊の第 1 号から数えて本号で第 26 号となりました。これまでの研究内容は、自然を活かした川づくりに関するものをはじめ、高規格堤防整備に関するもの、水辺空間の整備に関するもの、最近では流域水循環に関するもの、意識共有・合意形成に向けた「情報の見える化」に関するものなど、その時代の社会の要請を先取りした、多岐にわたるものとなっています。過去の研究の積み重ねが現在の調査研究へとつながり、また、その成果はこれまで、広く河川水辺に関する施策に活かされてきたところです。その時々先輩研究者の皆様のご苦勞にも感謝する次第です。なお、これまでの研究所報告は全て、当研究所ホームページ (<http://www.rfc.or.jp>) の「活動成果」のページで閲覧ができます。

原稿のとりまとめに奮闘された執筆者の方々は、大変お疲れ様でした。おかげをもちまして、今年も無事に発刊する事ができました。

当研究所は、今後ともこの研究内容が皆様のお役に立つよう、チャレンジングな最先端の研究に取り組んで参ります。研究内容をさらに充実していくため、皆様より幅広い視野からのご指導、ご協力が頂ければありがたいと思っております。

最後に、本研究所報告の刊行にあたり、ご指導賜りました学識経験者、ご支援いただいた国土交通省水管理・国土保全局及び各地方整備局、各国立研究開発法人、各都道府県、各市区町村の関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

編集担当	企画グループ長	柏 木 才 助
	企画グループ	岡 田 智 幸
	企画グループ	伊 藤 将 文
	企画グループ	渡 邊 由 美

.....

2015 年 9 月 4 日発行

リバーフロント研究所報告
第 26 号

発行者 公益財団法人 リバーフロント研究所
〒104-0033 東京都中央区新川 1 丁目 17 番 24 号
TEL (代) 03-6228-3860 FAX 03-3523-0640
<http://www.rfc.or.jp>

.....